



2022年9月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が7か月連続で減少



概要

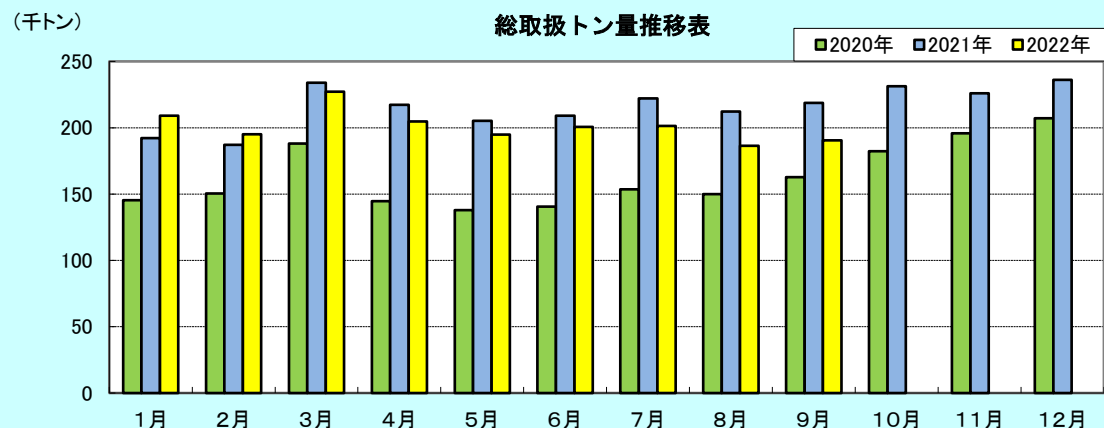
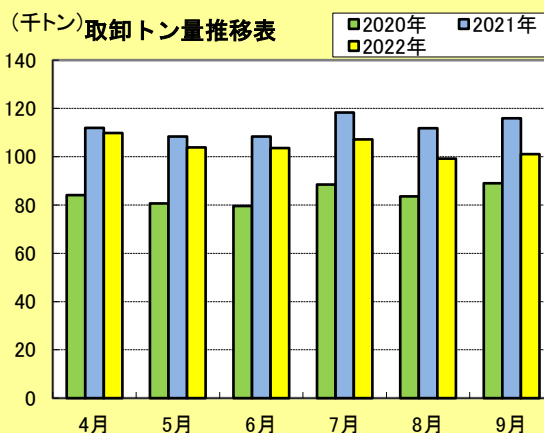
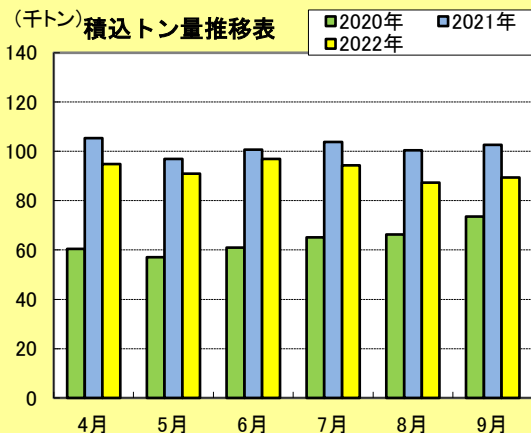
2022年9月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 190,544トン (対前年同月比 12.8%減)

積込量 89,433トン (同 12.9%減)

取卸量 101,111トン (同 12.8%減)

となり、対前年同月比でみると総取扱量、積込量は7か月連続で、取卸量は6か月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 23,165トン(対前年同月比 **13.1%減**、シェア 36.6%)

その他地域通関 40,204トン(同 **14.6%減**、同 63.4%)

となり、成田地域通関分は9ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 60,654トン(対前年同月比 **16.1%減**、シェア 82.6%)

その他地域通関 12,799トン(同 **2.2%増**、同 17.4%)

となり、成田地域通関分は5ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 26,064トン(対前年同月比 **9.9%減**)

取卸量 27,658トン(同 **11.1%減**)

となり、積込量、取卸量ともに7ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。(シェア28.2%)

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年9月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 7,008トン(対前年同月比 **22.9%減**、シェア 11.6%)

ドライ貨物 53,646トン(同 **15.1%減**、同 88.4%)

となり、ドライ貨物は4ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

生鮮貨物は、野菜(対前年同月比**61.6%減**)、植物(同**24.7%減**)等の減少により、8ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

| | 2022年9月 | | | 2021年9月 | | |
|-----------|---------|-------|--------|---------|--------|--------|
| | トン | 前年同月比 | 構成比 | トン | 前年同月比 | 構成比 |
| 成田空港輸入貨物量 | 60,654 | 83.9% | 100.0% | 72,302 | 141.2% | 100.0% |
| 生鮮 | 7,008 | 77.1% | 11.6% | 9,095 | 94.1% | 12.6% |
| ドライ | 53,646 | 84.9% | 88.4% | 63,207 | 152.1% | 87.4% |